

第 1 1 節 移送取扱所の基準（政令第 1 8 条の 2）

第 1 位置、構造及び設備の技術上の基準（政令第 1 8 条の 1 第 1 項）

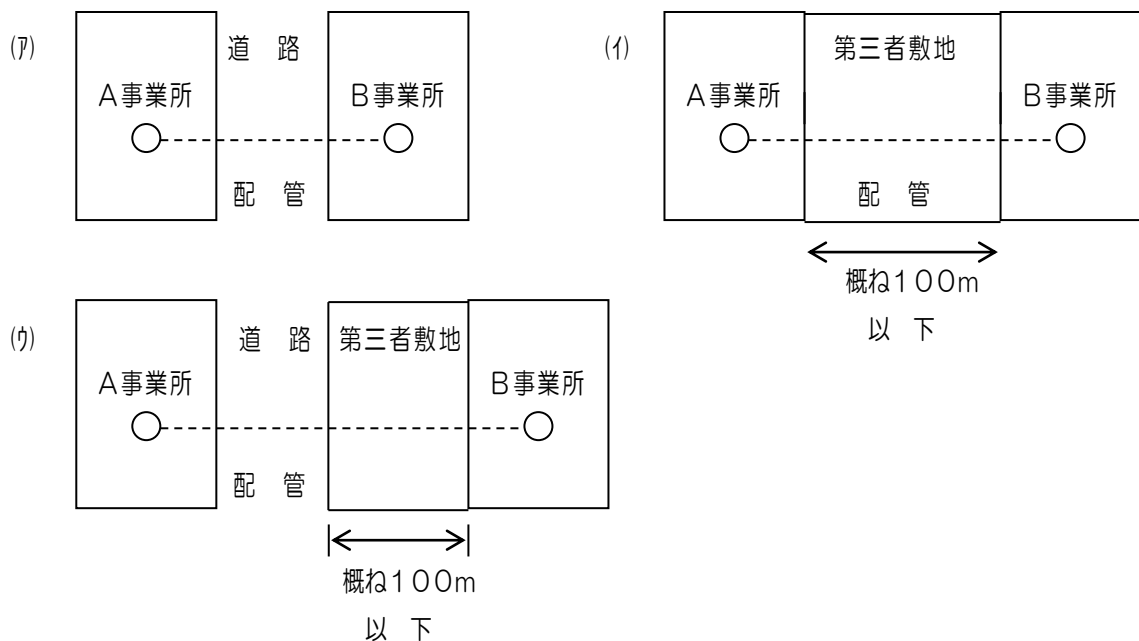
移送取扱所の基準は、危険物令第 18 条の 2 の定めによるほか、次によること。

- 1 政令第 3 条第 3 項に規定する「配管及びポンプ並びにこれらに付属する設備（危険物を運搬する船舶から陸上への危険物の移送については、配管及びこれらに付属する設備）」が次に掲げる構造を有するものは、移送取扱所に該当しない。（昭和 4 9 年 4 月 2 5 日消防予第 6 3 号）

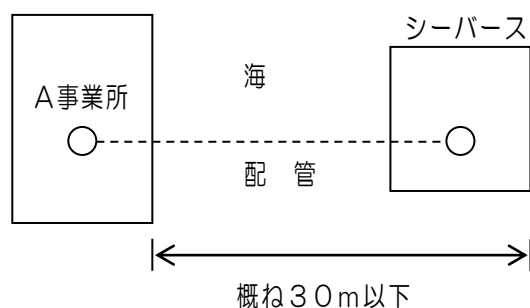
- (1) 危険物の送り出し施設から受け入れ施設までの間の配管が 1 つの道路又は第三者（危険物の送り出し施設又は受け入れ施設の存する事業所と関連し、又は類似する事業を行うものに限る。以下同じ。）の敷地を通過するもので、次の要件の ア 又は イ を満足するもの（下図参照）

ア 道路にあっては、配管が横断するものであること。

イ 第三者の敷地にあっては、当該敷地を通過する配管の長さが概ね 1 0 0 m 以下のものであること。



- (2) 危険物の送り出し施設又は受け入れ施設が栈橋に設けられるもので、岸壁からの配管（第1石油類を移送する配管の内径が300mm以上のものを除く。）の長さが概ね30m以下のもの（下図参照）



- (3) (1)及び(2)の要件を満たすもの（下図参照）

